



多様な施策で若者の夢を応援

さまざまな思いを抱く新成人。未来を真っすぐに見据える彼らの真剣なまなざしは印象的だ。彼らのような若者が自らの夢や希望を実現できるように、前橋市は多方面でサポートを続けていく。

昨年策定された県都まえばし創生プランでは、人口減少・少子高齢社会の諸課題解決のため、さまざまな施策を実施。若年男女の結婚の壁打破のため、結婚の障害となる諸問題の除去を目指すほか、妊娠期から子育て期までの不安や負担を解消する

ワンストップ相談・支援拠点「子育て世代包括支援センター(まえばしサポート)」を充実。さらに、市内の大学と連携した産学官コンソーシアムでの市内企業への長期インターンシップ実施などによる学生の定着促進、創業センターを中心に各支援機関と連携した一元的な創業支援によるベンチャーへブシマえばしの実現など、内外の総力を結集し事業に取り組む。

「ついで、ついで、めざす。」

今年4月にオープンするジョブセンターまえばしでは、若者や子育て中の女性などの就職を支援する。セミナーや企業見学、インターンシップ、ジョブカウ



ンセリングなどを行う就職支援窓口や、職業紹介を行うハローワーク窓口を開設し、就職相談から就職後の定着支援までを総合的に実施。キッズルームや授乳スペースも完備され、若者をはじめ前橋市で働くことを希望する全ての人の就職・就業をサポートする。

若者の未来と前橋の挑戦

若さとエネルギーにあふれる二十歳。若者は、未来を開く道しるべとなりうる。しかし、挑戦するのは若者だけではない。全ての市民が、思い描く夢や希望をかなえられるまちへ。2017年、前橋市は共に挑む。市民一人一人の誇りのために。



失敗恐れず挑戦を

新成人の皆さんには、きちんと自分と向き合い、自分で進む道を選んでほしい。若さとエネルギーを生かして、失敗を恐れず、たくさん挑戦して人生を切り開いていきましょう。

市内でIT関連事業を起業
カオイリ・アイザックさん(25歳)



着付けは群美の学生が協力

表紙と紙面の振り袖姿の3人。着付けやメイクは群馬県美容専門学校で美容師やスタイリストなどを目指す皆さんに協力いただきました。モデルは同校の内田愛良さん、栗原芽生さん、中島瑞稀さん。卒業後、彼ら彼女らが、将来の新成人を着飾ります。

特集01

前橋初市まつり

400年の伝統とにぎわいづくりに

国道50号の本町通りを中心に、約350軒の露店が軒を連ねるほか、恒例の「お焚きあげ」や渡御行列も実施します。

■前橋観光コンベンション協会
☎027-235-2211

初市まつりの起源は初代前橋藩主・酒井重忠の時代と伝えられています。今年はそのから400年の節目の年。重忠の没後400年にも重なるため、記念事業も行います。古だるま供養「お焚きあげ」は、午前10時から11時15分まで、八幡宮境内(本町二丁目)で行います。

本町通りに露店が出店

午前10時から午後9時30分まで、本町二丁目の国道50号を

主会場に、だるまや縁起物、日用雑貨、植木などの露店が出店します。



創祀四百年記念事業も

午後2時から3時30分まで、八幡宮公園で上州三刀匠・打ち初め式を行います。1年の始まりとなる大切な儀式です。伝統の技をぜひ見に来てください。



刀匠 高橋 恒厳さん

■新春うまいもの市

午前10時から午後6時まで、前橋プラザ元気21で、新春うまいもの市を同時開催。市内の和洋菓子店やベーカリー店の自慢の品が集まります。詳しくは商店街総連合会(☎027-234-1565)へ問い合わせてください。

■ラジオで最新情報を

まえばしCITYエフエム(84.5メガヘルツ)では、午前9時から午後10時30分まで、祭りの様子や駐車場などの情報をお知らせします。



渡御行列

午前10時30分から11時30分まで。市神様の渡御が前橋八幡宮を出発。木やりやみこしなどの行列が中心商店街を練り歩き、仮宮(東和銀行本店・憩いの広場)まで行進します。

■交通規制と公共交通

午前9時から午後11時まで、国道50号と中心商店街を交通規制。路線バスは迂回し、損保ジャパン前橋ビル前、東京電力パワーグリッド前の2カ所に臨時バス停を設置。臨時タクシー乗り場は、中央駐車場北側(立川町通り側)に設置します。無料おまつりバスは、午前9時30分から午後9時まで、ヤマダグリーンドーム前橋第6駐車場と前橋テルサ前の間を10分間隔で運行します。

1/9
[月]